



適地性判断のための 環境調査のお知らせ

現在、最終処分場の候補地としてあげられている備中沢周辺において、適地性判断のための環境調査（環境アセスメント）を行っています。
今回の調査内容は、皆さんからのご意見や専門家からの助言をいただいて決定いたしました。この調査内容を示した調査計画書は、町役場や県庁でご覧いただけます。

環境調査について

調査名……………適地性判断のための環境調査
調査予定時期……平成14年2月～平成15年3月
調査範囲……………最終処分場候補地（備中沢）及びその周辺
調査内容……………地形・地質や動植物など自然環境の調査
大気や河川の水質の状況など生活環境の調査

●問合せ先及び調査計画書公開場所

馬頭町環境整備対策室 TEL:0287-92-1112

栃木県生活環境部環境整備課 TEL:028-623-3227



調査に当たりましては、皆さんにご迷惑をおかけすることがないように、細心の注意を払ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
また、備中沢周辺においては、地下水の状況を把握するため、皆さんがお使いになられている井戸を調査させていただくことがあります。調査員がお伺いした際は、ご協力をお願いいたします。

*受け入れできない廃棄物はどうなるの？ *管理型最終処分場の漏水チェック

処分場の種類（安定型・管理型・遮断型）ごとに受け入れられる廃棄物の種類や成分などについて基準が定められているため、その基準を超える廃棄物は、受け入れることができません。管理型最終処分場において、受け入れが不適となった廃棄物は、基準に適合するよう処理をするか、またはコンクリート等で周囲から完全に遮断された遮断型処分場に保管します。

埼玉県環境整備センターでは、埋立処分の申込みがあると、書類審査のほか排出事業所に対する立入検査を行い、基準に適合しているかどうかを事前に確認しています。

管理型最終処分場では、埋め立てられた廃棄物に触れて汚れた水（浸出水）が外に漏れ出さないよう、耐久性のあるゴムのような素材でできた遮水シートで埋立地全体を包んでいます。また、この遮水シートが破れていないか、必ず漏水チェックを行います。

漏水チェックの方法には、処分場周辺の地下水の水質調査を行い、水質の変化から漏水を確認する方法（埼玉県環境整備センター）や、遮水シートの電気絶縁性を生かして、埋立地の内外に電極を設け、漏洩電流を計測することで漏水を確認する方法（小俣処分場）などがあります。

●発行——栃木県 生活環境部 環境整備課
〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3113

●問合せ先——栃木県 生活環境部 環境整備課 TEL.028-623-3227
馬頭町 環境整備対策室 TEL.0287-92-1112

（平成14年3月発行）



今回のテーマ

アンケート特集2



処分場の視察会に参加された方々のご感想を
紹介します。



グリーン・ライフ Green Life ばとう

快適で安全な暮らしのために

vol. 7



処分場を視察した結果はどうだったの？

管理型最終処分場をよく理解していただくため、町民の皆さんにご参加いただき、
昨年は3回にわたり、最終処分場の視察会を実施いたしました。

第1回 小俣処分場（足利市）
平成13年 8月 2日（木） 31人

第2回 埼玉県環境整備センター（埼玉県寄居町）
平成13年 9月 5日（水） 28人

第3回 黒羽グリーンオアシス（黒羽町）
平成13年11月15日（木） 19人

【参加人数 延べ78人】

第2回までの視察会に参加された皆さん（48人）のうち、
31人（65%）の方々にアンケート調査にご協力いただきましたので、
処分場についてどのように感じられたのか、ご紹介いたします。



黒羽グリーンオアシス（黒羽町）

那須地区広域行政事務組合の一般廃棄物の処分場です。



小俣処分場（足利市）

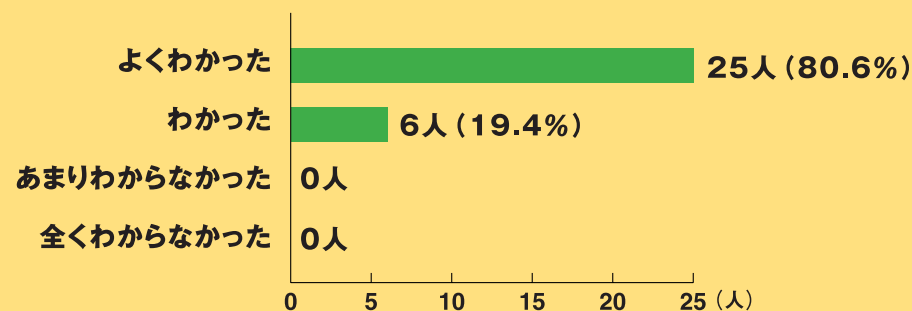
足利市の一般廃棄物の処分場です。



埼玉県環境整備センター（埼玉県寄居町）

埼玉県の市町村、一部事務組合の一般廃棄物と県内で排出された産業廃棄物の処分場です。

最終処分場はどんな所わかりましたか？



視察会は処分場をよく知るためにはいい機会だね。



参加者の主な感想を紹介します

処分場を見た印象

寄居町の処分場は（当日の所長さんの説明とセンターを一見ただけで早々と結論を出すことはできませんが、）現段階では水準の高い施設のように感じました。

今までに何度か処分場の見学に行ってきましたが、最近できた処分場は最新の技術で環境保全対策を十分に考えた施設なので、安全なものだと思います。

寄居町は、世界各国から視察に来るだけあって、よく整備が行き届いている。

イメージしてた処分場以上にきれいだった。

ごみ問題について

今度の参加で自分の目と耳で実態を確認し、現代社会のゴミの問題に対し、上手に付き合っていかなければと感じました。

疑問に思ったこと

*裏面に解説があります

*最終処分場で受入不適となった廃棄物の処分
の行方がどうなるのかわかりませんでした。

* 処分場の電極による漏水チェックの必要性に対する足利、寄居の見解の相違をどう判断するかなどを思いました。

住民参加・住民協定について

県側で頭を下げて出来上がった寄居町の場合と馬頭町では、全く事情が違うのではないかとと思われるので、安全基準、住民参加、情報公開等々がどの程度のものになるのか、非常に不安です。

埼玉県が住民と交わした諸々の細部にわたる協定、たとえば公害防止協定など参考に栃木県も作って住民と話し合うことが必要と考えられるがどうですか。

視察会について

もう少し他の処分場も見たいと思います。一人でも多く参加したほうが良いと思う。他人事ではないと思います。

一人でも多くの方が処分場等の視察に参加し、どういう場所、どういう事をするか知る必要があると思われます。

より多くの町民が参加できるよう企画してください。

より多くの皆さんに処分場をよく理解してもらえよう
これからも視察会を行っていきます。

